

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実績

No.	交付対象事業の名称	実施計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	実施結果 効果検証
1	単 庁舎等管理事業	①来庁者、公共施設利用者等の新型コロナ感染症拡大防止対策の観点から、町庁舎及び各種公共施設の新型コロナ感染症対策工事及び備品購入等を実施するもの。 ②町庁舎及び各種公共施設の新型コロナ感染症対策工事及び備品購入等 ③ 飛沫感染を防止するための庁舎窓口カウンター等へ衝立の設置 ・備品購入費(衝立)103台×11,917円≒1,230千円 飛沫感染を防止するための不織布マスクの購入 ・消耗品費(不織布マスク)39,400枚×55円=2,167千円 庁舎に電解水生成装置を設置(庁舎管理及び町民へ配布) ・備品購入費(電解水生成装置)1台×500,000円=500千円 感染症対策としての衛生環境を保つための空気清浄機の設置 ・備品購入費(空気清浄機)50台×119,920円=5,996千円 ・備品購入費(空気清浄機)16台×47,500円 = 760千円 公共施設において空気の循環を促すためのサーキュレーター購入 ・備品購入費(サーキュレーター)40台×14,700円=588千円 公共施設(保育所、小中学校を含む)非接触型体温計の購入 ・備品購入費(非接触型体温計)188本×6,578円≒1,237千円 公共施設(図書館)における感染症対策としての書籍消毒器の設置 ・備品購入費(書籍消毒器) 800千円 公共施設における感染症対策備品等の購入 ・総合運動公園、図書館 1,543千円 公共施設における感染症対策として非接触型水道蛇口への変更 ・公民館、郷土資料館 工事請負費 330千円 町内小学校における感染症対策備品等の購入 ・備品購入費(消毒機器) 449,000円×1台=449千円	R2.4	R2.9	15,264,838	15,264,838	来庁者、公共施設利用者、児童生徒等の新型コロナ感染症拡大防止対策の観点から、町内の公共施設及び小中学校7校において感染症対策備品の設置や感染症対策工事を実施しました。
2	単 庁舎等管理事業	①来庁者、公共施設利用者等の新型コロナ感染症拡大防止対策の観点から、町庁舎及び各種公共施設の新型コロナ感染症対策工事及び備品購入等を実施するもの。 ②町庁舎及び各種公共施設の新型コロナ感染症対策工事及び備品購入等 ③ 感染者への対応に備えた防護服の購入 ・100枚×11,000円=1,100千円 感染拡大防止等のための消毒用アルコール等衛生資機材の購入 ・100本×12,860円=1,286千円 公共施設における飛沫感染を防止するための衝立の設置 ・図書館 修繕料 2,000千円 公共施設における換気対策工事の実施 ・工事請負費 1,200千円 公共施設における感染症対策として非接触型水道蛇口への変更 ・総合運動公園、図書館 工事請負費 720千円 公共施設における感染症対策としてトイレ等の洗浄ボタンの非接触型変更 ・進修館 工事請負費 400千円 公共施設における網戸の設置 ・図書館 工事請負費 1,045千円 公共施設における感染症対策及び健康増進のための公園等の改修工事 ・町内公園改修工事 6,000千円 町内小中学校における感染症対策備品等の購入(補正予算対応分) ・備品購入費一式 5,404千円 町内中学校へ電解水生成装置の設置 ・備品購入費 572,000円×3校=1,716千円 町内循環バスにおける感染症対策備品等の購入 ・備品購入費(空気清浄機)2台×200,000円=400千円	R2.6	R2.9	21,484,312	21,484,312	来庁者、公共施設利用者、児童生徒等の新型コロナ感染症拡大防止対策の観点から、町内の公共施設及び小中学校7校において感染症対策備品の設置や感染症対策工事を実施しました。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実績

No.	交付対象事業の名称	実施計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	実施結果 効果検証
3	単 児童福祉施設等感染症対策事業	①児童福祉施設等(学童、保育園、小規模保育施設、幼稚園、子育てひろば)における新型コロナ感染症対策を実施するもの ②新型コロナ感染症対策に要する経費 ③ 私立幼稚園へ環境衛生用機器等購入 ・備品購入費 500,000円×4園=2,000千円 保育園における保護者向け一斉メール等システムの導入 ・使用料 330,000円×2園=660千円 児童施設における衛生用品一式の購入 ・町内16施設 一式 674千円 保育園、小規模保育施設におけるお昼寝ベッド(容易に消毒可能で部屋の密を防止するために適度な間隔を保つもの)購入 ・備品購入費 ベッド10,500円×510人=5,355千円 ベッド台28,000円×36台=1,008千円 児童福祉施設(子育てひろば)における感染防止のための工事の実施 ・工事請負費 3,019千円(間仕切り等設置) ・工事請負費 579千円(抗菌対応畳への張替) 児童福祉施設(子育てひろば、保育所)における感染症対策備品の購入 ・備品購入費(おもちゃ等殺菌庫) 1,339千円 学童保育所における感染防止のための工事の実施 ・工事請負費 1,000千円(手洗い場の増設) 保育園における感染防止のための工事の実施 ・工事請負費 4,334千円(手洗い場の増設、網戸の設置等)	R2.6	R3.3	17,834,839	17,834,839	町内児童福祉施設等(学童保育所、保育園、小規模保育施設、幼稚園、子育てひろば)における新型コロナ感染症対策備品の購入や対策工事を実施しました。
4	単 商工業振興事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受ける町内商工業者及び観光施設への支援金の交付並びに商工業者の新規事業に対する補助金を交付することで、緊急的な支援及び今後の活性化へ寄与するもの ②観光施設への支援金、商工業者へ一律の支援金及び感染症対策やテイクアウト等の新規事業展開へ対する補助金 ③ 支援金 商工業者 855件×100,000円=85,500千円 観光施設 5,000千円 補助金 テイクアウト・デリバリー支援 10件×100,000円=1,000千円 クーポン券支援 100件×30,000円=3,000千円 プレミアム付き商品券支援50件×30,000円=1,500千円 (プレミアム部分及び印刷経費の支援) 感染症予防対策支援 50件×100,000円=5,000千円 ④商工業者及び観光施設	R2.6	R3.3	85,619,314	85,619,314	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける町内商工業者及び観光施設への支援金の交付並びに商工業者の新規事業に対する補助金を交付することで、緊急的な支援及び今後の活性化へ寄与しました。 商工業者支援金 747件 観光施設支援金 1件 クーポン等補助金 15件 感染症対策補助金 51件
5	単 商工業振興事業	①新型コロナ感染症の影響を受ける商工業者に対して国、県等が実施する助成、融資制度の相談と手続きに対する支援等の相談窓口を設置し商工業者等を支援するもの ②宮代町商工会への委託料 ③委託料1,100千円 内訳 中小企業診断士、社会保険労務士を配置 865千円 諸経費 235千円	R2.6	R3.3	1,220,725	1,220,725	新型コロナ感染症の影響を受ける商工業者に対して国、県等が実施する助成、融資制度の相談と手続きに対する支援等の相談窓口を設置し商工業者等を支援しました。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実績

No.	交付対象事業の名称	実施計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	実施結果 効果検証
6	単 ひとり親家庭等の支援 事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けるひとり親世帯への支援として臨時給付金を支給するもの ②ひとり親世帯への臨時給付金 ③給付金 190世帯×30,000円=5,700千円 ④ひとり親世帯	R2.6	R2.9	5,550,000	5,550,000	ひとり親家庭等医療費受給世帯(185件)に対し、3万円の臨時特別給付金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響による経済の支援を行いました。
7	単 児童生徒食生活支援 事業	①長期休業中の児童生徒の食生活を支援することで、栄養面から児童生徒の健康を確保するもの ②弁当の無償配布 ③弁当作成委託料 500千円 食料費 1,000千円 ※配布にあたっては町職員を動員し対応	R2.5	R3.2	1,440,000	1,440,000	臨時休業中の児童、生徒及び保護者を支援するため、学校給食センターで調理した弁当を希望する・児童・生徒に無償提供する事業を実施しました。
8	単 防災活動事業	①災害発生時の感染症対策として避難所に必要な備品の購入及び公共施設を避難所対応できるように改修工事を実施することで、災害発生時の感染拡大の防止をするもの ②避難所に関する備品購入費、工事請負費 ③備品購入費 21,082千円(段ボールベッド、間仕切り等) 工事請負費 8,732千円(公共施設の感染症対策工事)	R2.6	R3.3	29,489,131	29,489,131	避難所における感染症対策備品(折りたたみ避難ベッド・更衣室テント等)の購入や町内3箇所の消防団詰所の改修工事により災害発生時の感染拡大防止の環境を整えました。
9	単 図書館管理運営事業	①町立図書館の電子書籍を購入するもの ②電子書籍購入に要する経費 ③備品購入費(電子書籍)2,000千円	R2.6	R2.9	2,000,000	2,000,000	町立図書館の電子書籍を増冊することで、新型コロナウイルス感染拡大の状況においても利用者が安心して図書を利用できる環境を整えました。
10	単 公共施設運営協力金 事業	①公共施設の臨時休館に伴う指定管理者への要請協力金 ②指定管理者への協力金 ③協力金 2,789千円(単価2,789千円 対象1施設) 1,198千円(単価1,198千円 対象1施設) ④指定管理者	R2.5	R2.6	3,985,983	3,985,983	緊急事態宣言による公共施設の臨時休館に伴い、指定管理者への協力金を交付することで公共施設の運営の安定に寄与しました。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実績

No.	交付対象事業の名称	実施計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	実施結果 効果検証
11	単 庁舎等管理事業	①来庁者、公共施設利用者等の新型コロナ感染症拡大防止対策の観点から、町庁舎及び各種公共施設の新型コロナ感染症対策工事及び備品購入等を実施するもの。 ②町庁舎及び各種公共施設の新型コロナ感染症対策工事及び備品購入等 ③ 確定申告等において飛沫感染を防止するための衝立及び空気清浄機の購入 ・備品購入費(衝立) 50台×10千円=500千円 ・備品購入費(空気清浄機) 6台×140千円=840千円 公共施設における感染症対策工事の実施及び感染症対策備品等購入 ・進修館 工事請負費 4,850千円(トイレ改修工事等) ・進修館 備品等購入 1,983千円(サーキュレーター、空気清浄機等) ・福祉交流センター備品 199千円(非接触型体温計等) ・保健センター 工事請負費 3,290千円(自動水栓化、網戸取付) ・保健センター 備品等購入 794千円(衝立、アルコール等) ・新しい村 工事請負費 783千円(トイレ自動水栓化) ・公民館 工事請負費 15,206千円(換気対応エアコン設置、自動水栓、抗菌畳張替) ・公民館 衛生用品購入 331千円(抗菌椅子、アルコール等) ・図書館 備品等購入 820千円(アルコール、ブックポスト等) ・総合運動公園 工事請負費 7,198千円(換気対策工事等) ・総合運動公園 備品等購入 1,408千円(サーマルカメラ等) ・社会体育施設 衛生用品 500千円(アルコール等) 町内小中学校における感染症対策工事の実施 ・小中学校 工事請負費 5,018千円 (網戸設置、トイレ洋式化)	R2.8	R3.3	38,792,766	38,792,766	来庁者、公共施設利用者、児童生徒等の新型コロナ感染症拡大防止対策の観点から、町内9箇所の公共施設及び小中学校7校において感染症対策備品の設置や感染症対策工事を実施しました。
12	単 新生児特別定額給付金支給事業	①新型コロナウイルス感染症対策として実施された特別定額給付金基準日以降に出生した新生児に対し、商品券(10万円)を交付するもの。新型コロナウイルス感染症の影響下での子育て支援及び経済支援策とともに町内消費の活性化に寄与する対策である。 ②令和2年4月28日～令和3年3月31日の新生児に対する商品券(10万円)の交付 ③令和2年4月28日～令和3年3月31日の新生児に対する商品券(10万円)の交付に要する経費 ・消耗品費(商品券) 21,300千円 (100千円×207人+諸経費) ・役務費(郵送料) 100千円	R2.8	R3.3	21,308,910	19,708,910	令和2年4月28日から令和3年3月31日まで出生し、かつ、出生により宮代町に住民登録した児童の保護者(191人分)に対して100,000円分のご当地商品券を交付し、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経済状況のもとで産産する家庭の子育て支援に寄与しました。
13	単 保健予防事業	①高齢者(65歳以上)のインフルエンザ予防接種を今年度に限り無償とすることにより(従来は自己負担1,500円)、健康増進、免疫力低下の防止等に寄与するもの。当初無償化に係る費用を町負担としていたが、埼玉県が自己負担相当分を助成することを決定したため、当初予算を上回る受診率アップ分を計上するもの ②高齢者(65歳以上)インフルエンザ予防接種無償実施 ③高齢者(65歳以上)インフルエンザ予防接種無償実施に要する経費 ・委託料 5,115円×11,323人×受診率65%=37,646,400円 37,646千円-21,326千円(※当初予算)=16,320千円(所要額) ※当初予算においては、1,500円の自己負担で実施するための経費(受診率52.1%)を計上 ※埼玉県助成見込額 11,323人×65%×1,500円=11,040千円 16,320千円-11,040千円=5,280千円(交付申請額)	R2.10	R3.3	6,505,852	6,505,852	埼玉県事業のインフルエンザ予防接種費無償化事業にと併せ、令和2年度は7,488人(前年度比+1930人)の高齢者に助成を行いました。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実績

No.	交付対象事業の名称	実施計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	実施結果 効果検証
14	単 健康診査事業	①胃がん健診については集団健診を実施しているが、感染症対策として1日に対応できる人数に制限が必要となる。集団検診の日程を増やしつつ、個別健診を導入することで、新しい生活様式に即した健診環境を整えるものである。 ②胃がん健診における個別健診の実施と個別健診のための医療機器の導入 ③ ・胃がん個別健診委託料 1,700千円（17,000円×100人） ・消耗品費 220千円（問診票等） ・内視鏡機器の増設 5,772千円	R2.8	R3.3	5,770,000	5,770,000	内視鏡機器を増設し、コロナ禍における健診環境を整えることに寄与しました。
15	単 老人福祉総務事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止に係る消耗品の支給及び備品の貸与を行うことで、縮小した高齢者の地域活動（地域サロン、地域敬老会）の活発化を促進する。 ②消耗品の支給、備品の貸与 ③マスク、消毒用アルコール等の消耗品の購入 マスク20,000枚×55円＝1,100千円 フェイスシールド 200枚×440円＝88千円 消毒用アルコール150個×1,100円＝165千円 マイクセット、プロジェクター等の備品購入 マイクセット110千円 プロジェクター、PCセット 358千円	R2.8	R3.3	1,048,038	1,048,038	マスク・フェイスシールド、消毒用アルコールなどの衛生用品等を購入し支給することにより、また、プロジェクター等の活動用品を貸与することにより、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により縮小した高齢者の地域活動（地域サロン、地域敬老会）の活発化を促進しました。
16	単 商工業振興事業	①購入額にプレミアム分を上乗せした町独自の商品券を発行し、地域経済再生のきっかけを創出する。 ②1万5千円分の商品券を1万円で販売し、その差額（プレミアム分）及び事業執行に係る事務費（商品券の発送、販売、換金等）を交付対象経費とする。 ③ 商品券 100,000千円 20,000部×5,000円（プレミアム分） 事務費 20,000千円（商品券の発送、販売、換金等） ④宮代町商工会	R2.8	R3.9	116,532,853	116,532,853	購入額にプレミアム分（50%）を上乗せした町独自の商品券を発行し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ地域経済再生のきっかけを創出しました。 参加店舗 156店 実施期間 令和2年12月10日～令和3年4月30日
17	単 GIGAスクール構想事業	①新型コロナウイルス感染症の発生や災害等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現するため、国で推進するGIGAスクール構想の実現に向け児童・生徒への1人1台端末を整備するもの。 ②児童・生徒1人1台端末整備 ③ 児童分 備品購入費 509人×45千円＝22,905千円（全児童1,496人） 生徒分 備品購入費 229人×45千円＝10,305千円（全生徒 701人） 教職員 備品購入費 270人×45千円＝12,150千円 端末初期設定費 小中学校7校×2,500千円＝17,500千円 中学校体育館ネットワーク工事 3,300千円	R2.8	R4.3	62,011,160	61,348,147	新型コロナウイルス感染症の発生や災害等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現するため、国で推進するGIGAスクール構想の実現に向け児童（1,496人）・生徒（701人）への1人1台端末を整備しました。
18	単 社会教育活動事業	①令和2年度成人式を新しい生活様式を踏まえて開催するもの ②町内の観光施設（東武動物公園）で成人式を開催するための経費 ③ 会場使用料 700千円（観光施設使用料） 暖房機材等借上料 190千円（暖房機・座布団） 消耗品 86千円（消毒液、暖房用燃料代）	R2.8	R3.3	472,415	472,415	新たなスタイルでの成人式として、東武動物公園イベントステージHOLA!を会場に、県内初となるレジャーランドでの成人式を開催することができました。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実績

No.	交付対象事業の名称	実施計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	実施結果 効果検証
19	単 医療機関等応援給付 金給付事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大と収束が反復する中で、感染症対策を講じながら、サービス提供体制の確保に努める町内医療機関及び介護・障害福祉サービス事業所に対して応援給付金を支給するもの ②町内医療機関及び介護・障害福祉サービス事業所に対して応援給付金を支給するための経費 ③ 医療機関 3,850千円(単価 50千円、100千円、200千円) 介護施設 5,600千円(単価 100千円、200千円) 障害福祉サービス事業所 1,300千円(単価 100千円) ④医療機関、介護施設、障害福祉サービス事業所	R2.8	R3.3	10,000,000	10,000,000	新型コロナウイルス感染症の拡大と収束が反復する中で、感染症対策を講じながら、サービス提供体制の確保に努める町内医療機関及び介護・障害福祉サービス事業所に対して応援給付金を支給しました(54件)。
20	補 学校臨時休業対策費 補助金	①学校において、基本的な感染症対策の徹底のための保健衛生用品の購入に必要な経費(国1次補正)、各学校の段階的な学校再開に際して、感染症対策を徹底するとともに児童・生徒の学習機会を確保するもの(国2次補正) ②新型コロナ感染症対策に要する経費 ③ (国1次補正分) 各小中学校感染症対策用衛生用品及び備品の購入費 計746千円 (国2次補正分) 各小中学校感染症対策用衛生用品及び備品の購入費 計6,674千円 各小中学校体育館トイレ洋式化及びウォッシュレット便座の購入 計4,184千円 各小中学校校舎トイレ尿石除去等洗浄 計2,800千円 各小中学校網戸の購入及び据付 計2,418千円 各小中学校体育館換気用送風機購入費 計924千円 給食センター調理員等熱中症対策用品購入費 計1,000千円	R2.8	R3.3	18,746,460	9,373,000	児童生徒等の新型コロナ感染症拡大防止対策の観点から、小中学校7校にの公共施設において感染症対策備品の設置やトイレの衛生対策等を実施しました。
21	単 母子保健衛生費補助 金	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的に、保健センター等で行っている保健相談等についてオンラインで実施することにより、感染への不安なく出産や子育てについての相談を実施することができる。 ②オンラインによる保健指導等を行うための環境構築にかかる経費 ③ 備品購入費 1,416千円(PC購入・設定費等 236,000円×6台) 工事請負費 484千円(LAN配線工事等)	R2.8	R3.3	1,904,336	950,000	相談用端末の購入やLAN配線工事を実施することで、感染への不安なく出産や子育てについての相談できるよう、保健センター等で行っている保健相談等についてオンラインで実施する環境を整えました。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実績

No.	交付対象事業の名称	実施計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	実施結果 効果検証
22	単 OA管理事業	①新しい生活様式を踏まえ町庁舎において庁舎外の機関等とWEB会議を実施するための環境を構築するもの ②WEB会議を実施するための環境構築に要する費用 ③ 備品購入費 1,312千円 PC 236,500円×4台=946千円 WEBカメラ、マイク 16,500円×10台=165千円 デバイス制御ソフト 3,900円×10台=39千円 WEB会議室用机等 162千円 委託料 3,850千円 ネットワーク設定、LAN配線増設一式	R2.8	R3.3	4,997,790	4,997,790	端末やネットワーク環境の構築により、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い増加した他の行政機関や関係者等とWEB会議を実施するための環境を整えました。
23	単 商工業振興事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響を受けた町内飲食店への支援及び活性化策として、町内飲食店のテイクアウトメニュー等を紹介する「おうちDEごはん」を作成し町広報等へ掲載するもの。 ②町広報等への掲載記事作成委託料 ③委託料 235千円	R2.4	R2.6	234,300	234,300	新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響を受けた町内飲食店への支援及び活性化策として、町内飲食店のテイクアウトメニュー等を紹介する「おうちDEごはん」を作成し町広報等へ掲載しました。
24	単 児童福祉施設等感染症対策事業	①児童福祉施設等(学童保育所)における新型コロナ感染症対策を実施するもの(予備費対応分) ②新型コロナ感染症対策に要する経費 ③手洗い場の増設工事 1,265千円	R2.6	R3.3	1,265,000	1,265,000	新型コロナ感染症対策として、学童保育所1箇所の手洗い場を増設しました。
25	単 公共施設運営協力金事業	①公共施設の臨時休館に伴う指定管理者への要請協力金 ②指定管理者への協力金 ③協力金 7,548千円(単価7,548千円 対象1施設) 587千円(単価 587千円 対象1施設) 566千円(単価 566千円 対象1施設) ④指定管理者	R2.7	R2.9	8,392,284	7,263,837	緊急事態宣言による公共施設の臨時休館に伴い、指定管理者への協力金を交付することで公共施設の運営の安定に寄与しました。
26	単 小中学校修学旅行等支援事業	①小中学校の林間学校・修学旅行において新型コロナウイルスの影響を受けて発生する追加費用や急ぎキャンセルになった場合等の費用について町が負担するもの ②林間学校・修学旅行の振替・変更等の費用、キャンセル費用 ③キャンセルに伴う費用 1の旅行につき平均1,400千円負担発生する見込 1,400千円×3=4,200千円 ※町内小中学校7校のうち修学旅行5校、林間学校5校が決行見込であるが、3の旅行にキャンセルが発生した場合を想定したもの。 ④児童・生徒・保護者	R2.10	R3.3	1,295,531	1,295,531	新型コロナウイルス感染拡大の影響によりやむを得ず中止となった、町内中学校3校の修学旅行キャンセルに伴う費用を町が負担することで、保護者の経済負担の軽減に寄与しました。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実績

No.	交付対象事業の名称	実施計画概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	実施結果 効果検証
27	単 商工業振興事業	①町内商工業の振興を図るため、町内商工業者により本町の区域内に存する店舗又は住宅の改修工事を行った者に対し、店舗・住宅リフォーム事業補助金を交付するもの。原則、予算の範囲内で補助することとしているが、令和2年度に限り、予算の上限を設けず、申請を受け付けることとするもの。 ②店舗住宅リフォーム費用について、店舗10%(上限200千円)・住宅5%(上限100千円)を補助するもの ③当初予算 2,000,000円 今年度に限り予算増額対応 1,000,000円（200千円×5件 100千円×20件） ④リフォームを実施する町民	R2.10	R3.3	2,690,000	608,000	店舗・住宅リフォーム補助金を38件交付し、リフォームを実施する町民への支援、町内商工業の振興に寄与しました。
28	単 インフルエンザ予防接種助成事業	①高齢者、ハイリスク群(妊婦等)、小児へのインフルエンザワクチン接種が強く推奨されるとされていることを踏まえ、子ども、妊婦、重度障がい者に対してインフルエンザ予防接種を今年度に限り無償とすることにより(従来は助成無し)、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行のリスク軽減等に寄与するもの。 ②インフルエンザ予防接種無償実施 ③インフルエンザ予防接種無償実施に要する経費 ・0歳～15歳 3,800人×受診率65%×5,000円=12,350千円 ・妊婦 200人×5,000円=1,000千円 ・重度心身障がい者 500人×受診率65%×5,000円=1,625千円 役務費 ・郵送代 4,500人×200円=900千円 需用費 ・封筒印刷代 4,500人×20円=90千円 ④子ども(0歳～15歳)、母子健康手帳の交付を受けている者、重度心身障害者	R2.10	R3.3	8,258,714	8,258,714	子ども、妊婦、重度障がい者に対してインフルエンザ予防接種を今年度に限り無償とすることにより、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行のリスク軽減等に寄与しました。 未就学児 954人 児童・生徒 964人 妊婦 78人 重度心身障害者 152人
29	補 学校臨時休業対策費補助金	[学校臨時休業対策費補助金] ①新型コロナウイルス感染拡大防止のため休校とした期間の学校給食について、不用になった食材費等の補償として給食事業者に食材相当額を支払いするもの ②食材料相当額 ③食材料費 1,161,475円 R2当初予算 ④—	R2.4	R2.5	1,161,475	290,475	臨時休校に伴い、不要となった食材費等の補填として給食事業者に食材相当額を支払いました(国庫補助事業)
30	単 新型コロナウイルス感染症検査費助成事業	①新型コロナウイルス感染症検査(行政検査)の費用を助成するもの ②新型コロナウイルス感染症検査(行政検査)に要する費用 ③検査費用1,780円×500人 ④—	R2.4	R4.3	93,010	91,230	新型コロナウイルス感染症のまん延防止と治療につなげるため、新型コロナウイルス感染症検査(行政検査)の費用を助成しました(45件)。
合計					495,370,036	478,696,000	